

決算報告書

(第 21 期)

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

株式会社ラクスライトクラウド

貸借対照表

2023年 3月31日 現在

株式会社ラクスライトクラウド

(単位： 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	1,771,268	【流動負債】	510,325
現金及び預金	1,683,125	未払金	99,752
売掛金	39,339	未払費用	16,411
貸倒引当金	△241	未払法人税等	149,391
前払費用	47,613	未払消費税等	18,483
未収入金	1,183	契約負債	226,208
その他	248	その他	78
【固定資産】	47,260	負債の部合計	510,325
【投資その他の資産】	47,260	純 資 産 の 部	
長期前払費用	30	【株主資本】	1,308,204
繰延税金資産	47,230	資本金	18,000
貸倒引当金	△115	利益剰余金	1,290,204
破産更生債権等	115	その他利益剰余金	1,290,204
		繰越利益剰余金	1,290,204
		(うち当期純利益金額)	372,175
		純資産の部合計	1,308,204
資産の部合計	1,818,529	負債及び純資産合計	1,818,529

注 記 表

株式会社ラクスライトクラウド

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・先入先出法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

クラウド事業においては、主にクラウド方式によるシステムの販売や保守の提供を行っております。このようなサービスの販売については、サービス導入までに係る初期費用はサービス提供開始時点で、その後の利用料は提供期間にわたって、収益を認識しております。